



議会報告

2015年2月号

全域版2月1日発行

日本共産党
市会議員

未来をみすえ 福祉・環境・雇用に全力

とがし豊

皆様のご意見をお寄せください！発行・日本共産党京都左京地区委員会 電話・761-6341(自宅Tel 771-7847)

日誌

【1月】1 日元旦祇園石段下宣伝／2 日原発再稼働反対抗議行動@関西電力京都支店前／5 日京都市中央卸売市場第一市場初市式、京都府中小企業団体中央会賀詞交歓会／6 日左京区賀詞交歓会／市職労理財会計支部旗開き、民主府市政の会新春の集い／8 日 20 政令市を代表して「大都市財政の実態に即応する財政の拡充について」を党国会議員団へ提出／9 日在日韓国民団新春交歓会・京都府社会保険労務士政治連盟賀詞交歓会／10 日左京消防団川東分団出初式・京都府生協連新春交歓会・京建労左京支部旗開き／11 日京都市消防出初式・下鴨葵松ヶ崎党後援会新春の集い、聖護院分団出初式／12 日成人式、党後援会前進座新春公演／13 日次女三歳児健診／15 日左京南部党後援会新春の集い／16 日亀岡市議選支援・左京地区労旗開き／18 日新日本婦人の会左京支部大会挨拶・左京党後援会総会／19 日理美容生活衛生同業組合賀詞交換会・市連協新春旗開き／20 日亀岡市議選支援／21 日互助組合労組旗開き・市職労経済支部／23 日民青同盟の京都市への申し入れに同行／24 日花背峠トンネル化早期実現住民決起集会／25 日吉田フレンドシップコンサート、とがし豊事務所開き／30 日くらし・経済・まちづくり懇談会



1月23日、ブラックバイトなくせと取り組む民主青年同盟京都府委員会の京都市への申し入れに参加。市商工部長と懇談。



1月7日、党経済総務委員のメンバーと経済団体・金融機関を訪問し懇談。



みつなが敦彦府議、参院予定候補・大河原としたか弁護士からも熱い訴え。



住民が主役の京都市政へ
「とがし豊・事務所開き」

120人

事務所開きにご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。高いごみ袋代など市民に負担を押し付ける一方で、税金の無駄遣い（高速道路・ごみ溶融炉など）や不祥事が横行する市政のゆがみをただすべく奮闘してきた2期8年。過労死もブラックバイトもなくし誰もが人間らしく働けるようにする、区役所移転・岡崎公園再開発・京都会館・北泉橋問題など「住民不在」から「住民参加」のまちづくりへ転換させるため一層奮闘する決意を訴えさせていただきました。

地元の皆さんからの
激励に感謝

岡崎公園と疏水を考える会の吉田和義さんからは「京都会館の問題でも一緒に闘った仲間」、吉田本町在住の井上史さんからは「吉田の区役所移転問題では住民と一緒に闘ってくれた」「子どもにキャラクター弁当をつくってあげるやさしいお父さん」と激励の言葉をいただきました。檀王法林寺住職の信ヶ原雅文さんからは「子育てに奮闘するお母さん、お父さん……区民の味方」「左京区民として誇りと責任をもつて」議会へ送り出そうとメッセージをいただきました。哲学の道保勝会の江幡博名誉会長も激励に駆けつけていただきました。

雑記帳・「父と子」

事務所開きの夜、帰宅すると、いきなり長女が「お父ちゃんのお父ちゃんが死んだこと知ってるで」と声をかけてきました。事情にて事務所開きに参加できなかった長女（五歳）ですが、どうも、そのときの私の挨拶の中身を家族から聞いたようです。「私の父は四十八歳で世を去りました。働きすぎがたたって命を縮めてしまったのです。会社というよりも業界のブラックぶりこそが問題であり、それを変えるのが政治。過労死をおしつける安倍政権の残業代ゼロ法案の動きと闘わなければ」。私はこの一月で四十歳になりましたが、と八年で父の年齢を越えます。長女と話しながら感慨深いものがありました。父は公共事業を担う民間技術者でしたが、今でも子どもながらに聞いた言葉が議会活動で生きることもあります。人間の一生は短くても、こうやってつながっていくと思えば、なんとすばらしいことか。社会進歩を目指す努力は必ず未来に生きる。子どもたちに誇れる人生を貫くべく、四月にむけ全力を尽くします。